1 Outlook Express 6

1 Outlook Express 6

## [基本の設定]メールアカウントの作成

Microsoft OutlookExpress 6 で電子メールを設定する例を紹介します。

1. [ツール]-[アカウント]を選択します。



2. 「メール」タブを選択し、右上の [追加]-[メール]を選択します。



3. 表示名にあなたの名前(任意)を入れ「次へ」ボ タンをクリックします。

インターネット接続ウィザード				×
名前				× ×
電子メールを送信するとき ください。	に、名前が [送信者] のけ	ィールドに表示され	1ます。表示する名前	iを入力して
表示名( <u>D</u> ):	イーデスク 例:Taro Chotu			
		< <u>戻る(B)</u>	_ 次へ(N) >	<u>キャンセル</u>

4. 電子メールアドレスに「お客様のメールアドレ ス」を入れ「次へ」ボタンをクリックします。

ッターネット接続ウィザード		X
インターネット電子メール アト	<sup>を</sup> レス	Ť
電子メールのアドレスは、ほか	)のユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。	
電子メール アドレス(⊑):	account@example.com 1911 : t-chotu@microsott.com	
	< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

※ IMAP を利用する場合→[オプション]IMAP 設定参照

5. 各項目を入力し「次へ」ボタンをクリックします。

項目名	設定値
受信メール サーバーの種類	POP3
受信メール サーバー(POP3)	pops.edesk.jp
送信メール サーバー(SMTP)	sntps. edesk. jp

チメール サーバー名				Ż
受信メール サーバーの種	類(ら)	POP3		
受信メール(POP3、IMA pops.edesk.jp	AP または HTTP) サーバ	-00:	-	
SMTP サーバーは、電子 送信メール (SMTP) サー	メールを送信するときに使 バー(O):	用するサーバーです		
smtps.edesk.jp			_	
		< 戻る( <u>B</u> )	  次へ(N) >	キャンセル
ネット接続ウィザード 'ターネット メール ログ	オン			*
<mark>ネット接続ウィザード</mark> <b>・ターネット メール ログ</b> インターネット サービス ブ	<b>オン</b> コバイダから提供されたア:	カウント名およびパス	ワードを入力してくださ	÷().
<mark>ネット接続ウィザード</mark> <b>・ターネット メール ログ</b> インターネット サービス プ アカウント名( <u>A</u> ):	オン コバイダから提供されたアン account@exar	カウント名およびパス nple.com	.ワードを入力してくださ	÷(. \o
<mark>ネット接続ウィザード</mark> ク <b>ターネット メール ログ</b> インターネット サービス ブ アカウント名( <u>A</u> ): パスワード( <u>P</u> ):	オン コバイダから提供されたア: account@exar ***** マ パスワードを	カウント名およびパス nple.com (呆存する <u>W</u> )	.ワードを入力してくださ	5() a
ネット接続ウィザード ・ターネット メール ログ インターネット サービス ブ アカウント名( <u>A</u> ) パスワード( <u>P</u> ): ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	オン コバイダから提供されたア: account@exar ***** マ パスワードを るとき(こ インタートサー (て) ふ場合は【ヤキャリ+	カウント名およびパス nple.com (保存する(W) トービス プロバイダが	・ワードを入力してくださ ・ワードを入力してくださ ・ セキュリティで(保護さな) ワード容認言 (SPA) 多く	らい。 (い。 使用する)

< 戻る(B) 次へ(N)>

キャンセル

6. 各項目を入力し「次へ」ボタンをクリック します。

項目名	設定値
アカウント名	電子メールアドレスと同じ
パスワード	パスワード

インターネット接続ウィザード

セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。 これらの設定を保存するには、「完了」をクリックしてください。

設定完了

1 Outlook Express 6

X

. .

7.「完了」ボタンをクリックしてウィザードを閉じ ます。

接続ウィザードは完了しますが、設定自体は まだ終わっていません。メール利用に必要な SMTP 認証の設定を続けて行ないます。

8. [ツール]-[アカウント]を選択します。



- 9. 「メール」タブを選択し、「追加したメールアカ ウント」をクリックして選択したら、右側の「プロ パティ」をクリックします。
- 10.「サーバー」タブをクリックし画面下の「この サーバーは認証が必要」にチェックをつけ、チ ェックをつけた箇所の右側にある「設定」をクリ ックします。

すべて メール ユージ 「アカウット	ス   ディレクトリ サービス     種類	接続	<u>〕追加(A)</u> 肖I除( <u>E</u> )
R pops.edesk.jp	メール (既定)	使用可能な接続	<b>プロパティ(<u>P</u>)</b> 既定に設定( <u>D</u> )



1 Outlook Express 6



インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

pops.edesk.jp

受信メールサーバーの種類(S)

送信メール (SMTP) サーバー(O): smtos edesk in

受信メール (POP3, IMAP または HTTP) サーバー(0)

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。

X

? X

既定値を使用(山)

適用(A)

## [オプション]IMAP 設定

- 1. 事前に、[基本の設定]メールアカウント作成の4. までの設定を行ないます。
- 2. 各項目を入力し「次へ」ボタンをクリックします。

項目名	設定値
受信メールサ ーバーの種類	POP3
受信メールサ ーバー(POP3)	pops.edesk.jp
送信メールサ ーバー(SMTP)	sntps.edesk.jp

3. その後、[基本の設定]メールアカウント作成の 6.~11.の操作をおこないます。

> ※ IMAP over SSL を利用する場合→ [オプション]IMAP over SSL 設定 参照 😪 account@example.com のプロパティ

> > サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(<u>O</u>):

受信メール (IMAP)(D):

サーバーのタイムアウト

短い ニト 送信

60

全般 | サーバー | 接続 | セキュリテ | 詳細設定 | AP |

□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)

OK

КВ

587

- 長い 1分

□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

143 □ このサーバーはセキュリティで「未護された接続 (SSL) が必要(○)

IMAP 💌

〈戻る(B) 次へ(U) キャンセル

キャンセル

4.「詳細設定」タブを選択し、送信メール(SMTP)のポートを「587」 のままで、受信メール(IMAP)のポートを「143」にし、「OK」ボタン をクリックします。

「オプション]IMAP over SSL 設定

- 1. 事前に、[オプション]IMAP 設定 の3. までの設定を行ないます。
- 2. 表示されている「アカウントのプロパティ」の、「詳細設定」タブを 選択します。 「このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要」

の2箇所にチェックをつけます。

送信メール(SMTP)のポートを「465」

受信メール(POP3)のポートを「993」にして

「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

account@example.com のプロパティ ? 🗙
全般  サーバー 接続   セキュリテ   詳細設定   1AP
サーバーのポート番号
送信メール (SMTP)(Q): 465 既定値を(1 刊(L)
○ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(@)
「え」言メール UMAPUU: 1993 マーのサーバーはヤキュリティでは誰ろれた接続 (SSU) か必要(C)
サーバーのタイムアウト
短い 一 長い 1分
送信
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)
60 <u></u> KB
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )